

貸借対照表

令和 3年 7月 31日 現在

株式会社 クロスランゲージ

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 552,215】	【流動負債】	【 228,370】
現金及び預金	166,548	買掛金	18,683
受取手形	660	短期借入金	100,000
売掛金	72,260	1年以内返済長期借金	54,980
棚卸資産	1,213	未払金	27,255
関係会社未収入金	42,902	未払法人税等	530
関係会社短期貸付金	246,000	その他流動負債	26,922
その他流動資産	21,014	【固定負債】	【 66,456】
関係会社立替金	1,617	長期借入金	66,456
【固定資産】	【 118,578】	負債の部合計	294,826
(有形固定資産)	(8,417)		
建物附属設備	5,548	純資産の部	
工具器具備品	51,646	科 目	金 額
一括償却資産	11,860	【株主資本】	【 375,967】
減価償却累計額	60,636	【資本金】	【 100,000】
(無形固定資産)	(78,093)	【資本剰余金】	【 22,153】
電話加入権	1,512	その他資本剰余金	22,153
ソフトウェア仮勘定	48,693	その他資本剰余金	22,153
ソフトウェア	27,888	【利益剰余金】	【 253,814】
(投資その他の資産)	(32,068)	利益準備金	2,428
子会社株式	1,000	(その他利益剰余金)	(251,387)
関係会社長期貸付金	9,010	繰越利益剰余金	251,387
差入保証金	21,421	純資産の部合計	375,967
長期前払費用	636	負債・純資産の部合計	670,792
資産の部合計	670,792		

注 記 表

〔重要な会計方針に係る事項に関する注記〕

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

①商品、製品、原材料

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法より算定）を適用しております。

②仕掛品

個別法による原価法を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法を採用しております。

②無形固定資産

定額法を採用しております。

3. その他の計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は税抜き方式によっております。

〔当期純損益金額〕

当期純損失 20,683 千円